

利益を生む
体質にしたい！

従業員の意識が
向上しない…

中小製造業者の皆様へ

ものづくり現場の 「お悩み」 おまかせください

現場改善の
効果が
でない…

生産性を向上
させたい！

現場管理の
人材を
育成したい！

現場改善 + **人材育成** = **利益を生む現場**

ぐんま改善チャレンジのご案内

公益財団法人群馬県産業支援機構

平成27年度版

Let's
Challenge!

現場改善に今すぐチャレンジ！

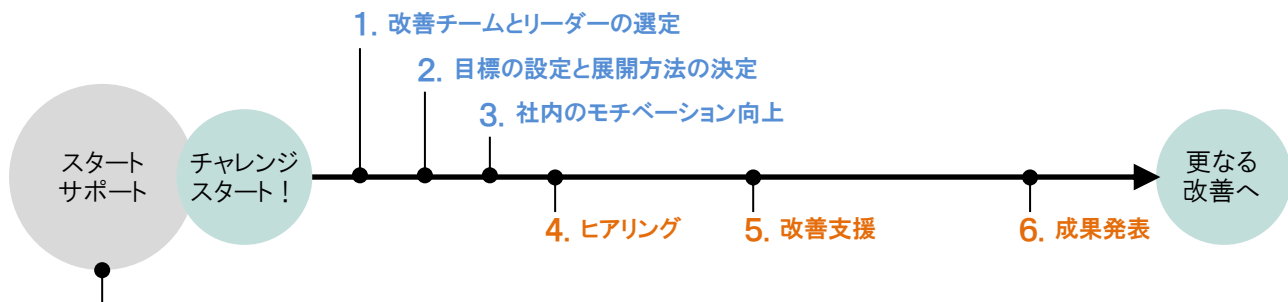
「ぐんま改善チャレンジ」は、現場改善を通して**人材を育成し、改善を継続**させるための支援事業です。やらされ感ではない、改善の**成功体験**をぜひ実感してください。

「現場改善にどこから取り組んでいいかわからない…」「改善活動が定着しない、発展性が無い…」こうしたお悩みを抱える企業様に、「群馬ものづくり改善インストラクター」を派遣。改善のPDCAサイクルを回して、「**自ら改善できる人材**」を育成します！



イメージ

「ぐんま改善チャレンジ」活動モデル



対象職場、改善テーマの選定

事務局が現場のお悩みを伺いながら、改善が効果的な職場と改善テーマの選定をお手伝い。スタートからヒアリングまでをしっかりサポートいたします。

●自社内で

1. 改善チームとリーダーの選定

活動の実行チームとリーダーを決め、チームが常にトップのバックアップを受けられる体制を整えます。

2. 目標の設定と展開方法の決定

自社のあるべき姿と改善の狙いを全社で共有します。また、改善対象職場から全社への展開スケジュールを決めます。

3. 社内のモチベーション向上

改善活動を全社員に説明し、改善チームとリーダーを紹介します。

●インストラクターと一緒に

4. ヒアリング

トップとチームリーダー同席で、インストラクターによるヒアリングを実施。改善目標と日程計画を決定します。

5. 改善支援

目標達成に向け、インストラクターの支援のもと改善活動に取り組みます。

6. 成果発表会

活動最終日には、チームリーダーが全社に向けて活動のプロセスと成果を発表。自社のあるべき姿を全員で再確認して、更なる改善に続くキックオフとします。

事業概要

群馬県内中小製造業者向け、群馬ものづくり改善インストラクターを派遣します。

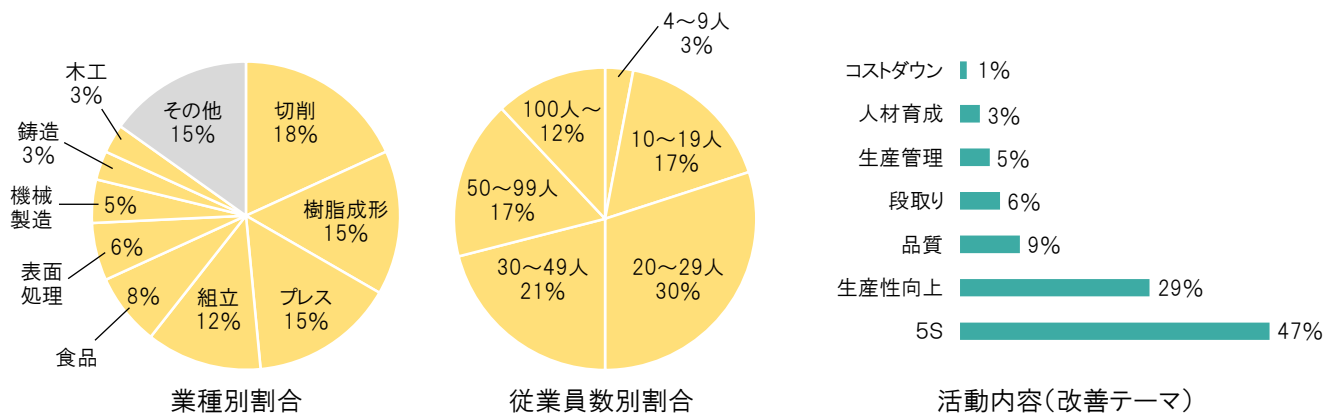
対 象 群馬県内に事業所を有し、インストラクターの派遣により改善効果が期待できる中小製造業者。

費 用 インストラクター1人あたり1回20,000円。
総費用のうち1/2を群馬県産業支援機構が負担いたします。
例)20,000円×2人×5回=200,000円の場合、1/2の100,000円が企業様のご負担分です。

募集期間 随時募集します。但し、申し込み多数の場合、募集を終了することがあります。

特定の業種への偏りは無く、様々な業種の企業様にご活用いただいているほか、従業員数49人以下の企業様が2/3を占めており、改善活動の裾野が広がっています。

また、「ムダ・ムリ・ムラ」発見のベースとして、多くの企業様が「5S」に取り組んでいます。



A社(樹脂成形) テーマ:不良削減

全体不良が80%減、年間の金額換算で約750万円の利益増。

B社(加工・組立) テーマ:サイクルタイム短縮

対象職場で25%以上、工場全体でも10%を超える短縮。

C社(精密板金) テーマ:5Sの定着

5S評価が55%向上、工場を視察した新規大手顧客からの受注を獲得。

D社(切削) テーマ:生産性向上

対象2工程で段取り時間が60%短縮、生産性も130%の向上。



- 一方通行の「指導」だけでは、なかなか自主的に改善出来るようにはならないが、メンバーがやる気を出して取り組めるように支援していただき、職場を自分たちで良くできる、という自信が付き、社内の雰囲気が変わった。
- 現場の若い社員の意見に耳を傾け、自主性を尊重する指導をいただいた。おかげで個人の課題解決能力を高めるとともに、現場の意見が職場を変える実感を持たた。
- 何事も決めつけず色々な角度から考えてみることや、まずは「やってみる」ことの重要性に気が付いた。新しいことに挑戦しようという意気込みが出てきた。

「ぐんま改善チャレンジ」の改善支援は3タイプ。課題に合わせてお選びください。

		支援活動 上限回数	派遣インストラクター 人数	活動期間 の目安
I型	スタートタイプ。 テーマを絞り込んだ集中的な活動に。改善のPDCAサイクルを体験し、継続的な改善を行うための「きっかけ作り」を行います。	5回	2人	～3か月
II型	ステップアップタイプ。 複数テーマへの取り組みや、既に実施した改善活動の水平展開に。5回の支援を一区切りとして、全10回までの支援が可能です。	10回	1人	～3か月
III型	アドバンスタイプ。 ものづくり全工程の改善に。改善サイクルを繰り返して全社の改善レベルをさらに高め、生産性・品質等の競争力引き上げを目指します。	20回	3回目まで2人、 4～20回目は1人	6～8か月

派遣スタートまでの流れ

1. ご相談

まずは事務局までお気軽にご相談ください。担当者が現場のお悩みをお伺いし、「ぐんま改善チャレンジ」についての疑問にもお答えいたします。

2. お申込み

お申込みが決まったら、所定のお申込用紙にて事務局までお申し込みください。ご相談とお申込みの内容に基づいてインストラクターを選定いたします。

3. ヒアリング(無料)

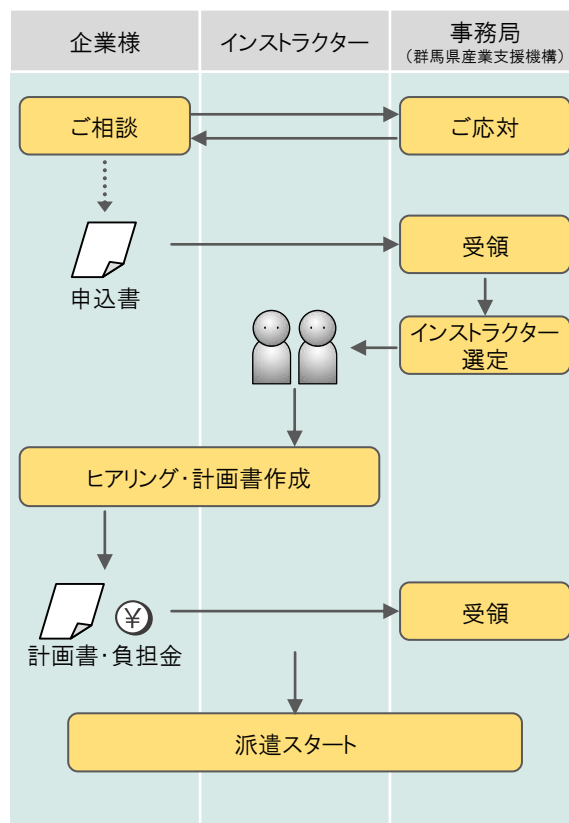
インストラクターが企業様を訪問し、課題やご要望をお伺いの上、計画書を作成いたします。

4. 計画書ご提出、負担金納入

計画内容をご確認後、押印のうえ、計画書を事務局までご提出ください。ご提出後、事務局より請求書を発行いたしますので、指定の口座へ負担金をお振込みください。

5. 派遣スタート

計画書に基づき、インストラクターの派遣を開始します。



良くいただく質問

インストラクターとして派遣されるのはどんな人ですか？

群馬県では平成22年度より、東京大学ものづくり経営研究センターと連携して「群馬ものづくり改善インストラクタースクール」を開講し、修了生を「群馬ものづくり改善インストラクター」として認定しています。

「ぐんま改善チャレンジ」では、この認定者であり、かつ大手製造業のOBであるインストラクターを企業様へ派遣しています。

インストラクターはどのようにして選定されるのですか？

お申込みにあたり企業様からお伺いした課題やご要望に基づいて、事務局がインストラクターを選定いたします。

人選されたインストラクターは候補として企業様へ伺い、改めて課題などのヒアリングを行った上で「改善支援計画書」を作成いたします。この改善支援計画書への企業様のご同意をもってインストラクターを決定します。

対象とならない業種などがありますか？

「ぐんま改善チャレンジ」は中小製造業者様向けの改善支援事業です。ものづくり以外の管理技術(※1)、固有技術(※2)、サービス業には対応していません。群馬県産業支援機構では「ぐんま改善チャレンジ」以外にも各種支援事業を実施しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

※1…海外進出、購買先や販路の開拓等

※2…新技術開発、新製品開発等

お問合せ

公益財団法人群馬県産業支援機構 〒371-0854 前橋市大渡町1-10-7 公社総合ビル2階 工業支援課 (担当:奈良・横尾) E-mail: watanabe-y@g-inf.or.jp TEL: 027-255-6501

お申込書ダウンロード

<http://www.g-inf.or.jp>(群馬県産業支援機構ホームページ)